



有家中

有家中学校3年生が南島原市議会を傍聴しました

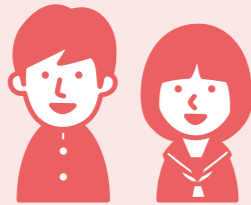
令和5年12月6日(水)、有家中学校3年生56名が、市議会一般質問を傍聴しました。これは市内中学校を対象に、社会科学習の一環として、市政への関心を高め、政治やまちづくりに主体的に参画しようとする市民としての資質能力を高めることを目的に実施したものです。

生徒たちは少し緊張した面持ちで、議場での発言者の声に耳を傾けていました。

一般質問の内容は、南島原市の財政に関することや、農業振興に関すること、マイナンバーカードやふるさと納税、自転車歩行者専用道路など、少し難しいものから身近なものまで様々ありましたが、南島原市議会でのどのようにして議論されているのかを見て、知ることができたのではないのでしょうか。

今回の傍聴をきっかけに市政に興味をもっていただければと思います。

傍聴した中学生の感想を一部ご紹介します。



私たち市民のために長い時間話し合いをしながら、よりよいまちを作ってくださいのを実際に見られて、貴重な体験だった。

社会の授業や、議会で耳にしたことなどを勉強しながら、よりよいまちづくりに貢献したいと思った。

南島原市の課題や取組を知り、私も大人になったら、南島原市の支援をしたいと思った。

議会の議論の形態は、学校で開催される生徒総会と似ていると思った。地方自治の運営の一端を見ることができとても面白かった。

これからの南島原市のために自分ができることを精一杯頑張りたいと思った。また、南島原市の良さを他市や県などに伝えて、南島原市がもっといい場所になればいいと思った。

島原半島南部地域高規格道路建設促進特別委員会活動報告

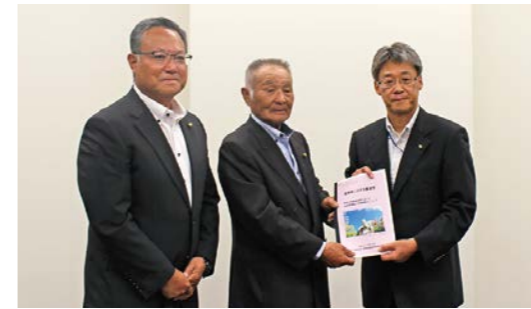
本特別委員会は、構想路線「島原天草長島連絡道路」(南島原市深江町から口ノ津港間)の早期実現、並びに島原半島西回り道路(雲仙市から口ノ津町間)の実現に向けて、調査研究を行うことを目的とし、令和5年7月7日に設置しました。

「島原半島南部地域における構想路線の早期事業化について」を要望項目とし、下記のとおり要望活動を行いました。また、令和5年度島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地方大会へ参加しましたのでご報告いたします。

STEP 01 令和5年10月19日(木) 参加者9人

長崎県、長崎県議会へ要望書提出。

〔長崎県〕



〔長崎県議会〕



STEP 02 令和5年11月1日(水) 参加者13人

長崎河川国道事務所、九州地方整備局へ要望書提出。

〔長崎河川国道事務所〕



〔九州地方整備局〕



STEP 03 令和5年12月16日(土) 参加者10人

令和5年度島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地方大会へ参加。

〔出水市〕



STEP 04 令和6年1月16日(火)・17日(水) 参加者7人

国土交通大臣加藤電祥政務官と、長崎県選出国會議員7名を訪れ、要望書を提出。

〔国土交通大臣加藤電祥政務官〕

